

RICOH Collaboration Board

お客様導入事例



RICOH Collaboration Boardで投影したシステム構成図に、直接アイディアを書き込んでリアルタイム共有。リモートの参加者を取り残さないWeb会議を実現

株式会社グローバルエンジニアリング 様

■ご導入機種：RICOH Collaboration Board W5500 2台

Company Profile

■URL：https://www.g-eng.co.jp

■所在地（東京支社）：東京都港区新橋5-10-5 PMO新橋Ⅱ 2F

■事業内容：・小売電力事業 ・ディマンドリスポンスのご提案
・自家発電設備のエンジニアリング、メンテナンス
・エネルギー監視システムのご提案 ・蓄電池のご提案

■従業員数：70名（2025年7月現在）



グローバルエンジニアリング様は、自家発電や蓄電池のノウハウと電力需給の詳細なデータを掛け合わせることで、幅広い電力サービス事業を展開されています。事業拡大に伴い東京支社を移転。従業員の意識を変え、働き方を進化させていくオフィスを目指す中、ユーザーフレンドリーを追求したシンプルな操作性に一目惚れし、RICOH Collaboration Boardを導入されました。グローバルエンジニアリング様のお客様は企業から一般家庭まで幅広く、お客様それぞれに最適なエネルギー運用を提案するには、各地の営業、メンテナンス、データセンターが拠点を越えて連携し、アイディアを出し合うことが不可欠です。単純な資料共有だけでは詳細な打ち合わせが難しい場合があるところ、RICOH Collaboration Boardを使うことで、画面に手書きした内容までリアルタイムに他拠点と共有できるようになり、Web会議の一体感がアップ。参加者全員で意見を出し合い社内の知見やノウハウを集結させて、お客様に最適なサービスをいち早く提案できる体制を強化されています。

ディマンドリスポンスを活用した高効率なエネルギー運用を提案しています。

グローバルエンジニアリング様は、高い付加価値と魅力的な価格を兼ね備えた幅広い電力サービス事業を展開されています。東京支社 コーポレート本部の山本様に、事業の特長や強みについて伺いました。



株式会社グローバルエンジニアリング
東京支社 コーポレート本部
総務部 総務グループ 兼
法務・コンプライアンスグループ 兼
経理部 マネージャー
山本 和明 様

「当社は、自家発電機の販売・メンテナンスを行う企業として1991年に創業しました。以来、社会の変化やニーズに合わせて事業を拡大し、現在は小売電気事業を中心とする電力サービス事業を全国で展開しています。小売電気事業の特徴として、他社との差別化が難しいという点があります。様々な工夫をして魅力的な価格をご提案することは可能ですが、価格だけで勝負するには限界があります。そこで、当社ではディマンドリスポンス※を活用した高効率なエネルギー運用を独自の付加価値として提案しています。創業以来、積み重ねてきた発電機設備に関するノウハウとメンテナンスサービス、さらに蓄電池設置に関する提案や電力需給に関する詳細なデータ管理を掛け合わせることで、お客様に魅力的な価格をご提案すると同時に、社会全体の電力需給の逼迫緩和に貢献していくことを目指しています。」

※ディマンドリスポンス：需要家（企業・施設など電力を使用する側）が電力会社の要請に応じて、使用する電力量を調整することで、電力需給のバランスを整える仕組み

導入前の課題

- Web会議をもっと手軽に開催したい
- 資料を画面共有するだけでは、他拠点と詳細な議論をするのは難しい
- 拠点を越えた連携を強化したい



導入後の効果

- ❗ 直感的な操作でWeb会議開催が可能
- ❗ システム構成図に手書きした内容までリアルタイムに共有できるため、Web会議の精度が向上
- ❗ Web会議の一体感がアップ。社内の知見やノウハウを集結できる体制強化を実現

リコージャパンに東京支社の移転プロジェクトを依頼。
従業員の意識を変え、働き方を進化させていくオフィスを構築
することができました。

2025年4月、グローバルエンジニアリング様は東京支社を移転。
この移転プロジェクト全体をリコージャパンにご発注いただきました。

「目指したのは、従業員に『これまでとは違う』と感じてもらえるオフィス
です。広く新しいビルに移転できるほど事業成長していることを、従業員が
体感できるようなオフィスにしたいと思いました。とはいえ、どうすればそ
のような空間を構築できるのか、私たち自身ではなかなか思いつかなかった
ところ、ワークプレイスのプロフェッショナルであるリコージャパンと、什
器・デザインの専門企業との連携による提案はさすがでした。レイアウト
やデザインなど一つひとつが従来の概念を超えていて、やはり餅は餅屋だな
と。想像以上に理想的なオフィスを作ることができました。従業員の意識を
変え、働き方を変えていくために新しいツールも導入しており、一体感のあ
る会議をより効率的に行うツールとして、RICOH Collaboration Boardを導入
しました。」

RICOH Collaboration Boardのユーザーフレンドリーを迫
求した操作性に一目惚れして、導入を決定しました。

なぜRICOH Collaboration Boardを採用したのでしょうか。
その理由について、山本様は「一目惚れだった」と振り返ります。

「一体感のある会議を行う上で、議論の中で生まれた意見やアイデアを画
面に書き込んで整理することは不可欠だと思います。最初は従来と同様にホ
ワイトボードを設置する予定でしたが、せっかくなら新オフィスにふさわし
いもの、従業員に新しい働き方を提案できるようなものとして、電子黒板を
導入することにしました。ただ、電子黒板は多機能である分、操作方法が複
雑になることも多いです。その点、RICOH Collaboration Boardは、ユー
ザーフレンドリーなデザインが追求されていて、使いやすいのがいいです。
立ち上げると頻繁に使う機能が
すっきりとレイアウトされていて、
タッチ操作でWeb会議をスムー
ズに開始することが可能です。こ
の分かりやすさ、直感的な操作性
に一目惚れして導入を決定しまし
た。」



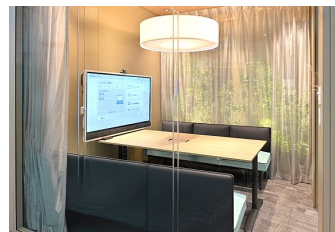
ユーザーフレンドリーを追求した画面。
タッチ操作で手軽にWeb会議を開始できる

投影したシステム構成図にアイデアを直接書き込むことがで
き、リアルタイムに共有できるため、Web会議の一体感が
アップしています。

2025年4月、新オフィスへの移転が完了。RICOH Collaboration
Boardは、新オフィスの象徴的な存在であるガラス張りの会議室に
設置されています。どのように活用されているのか、引き続き山本様
に伺いました。

「東京支社内の会議のほか、福岡の本社、大阪、北海道にある他拠点とつな
いだWeb会議で活用しています。当社が持つ様々なノウハウやデータ、シス
テム、サービスの中から、何をどう組み合わせればお客様へ最適な提案がで

きるのか、それを見極めるには、各地の営業、本社のメンテナンス、データ
センターの従業員が連携してアイデアを出し合うことが不可欠です。そこ
で、システム構成図をはじめ各種データをRICOH Collaboration Boardに投
影し、課題や意見などを画面に書き込みながら議論を重ねることで、拠点を
超えて密に連携できるようにしています。画面に手書きした内容までリアル
タイムに他拠点と共有できるため、Web会議の一体感が向上しています。」



洗練されたデザインの会議室に
RICOH Collaboration Boardを導入



資料を投影し画面に書き込みながらディス
カッション

Web会議で取り残される人がいなくなり、社内の知見や
ノウハウをよりスムーズに集結できるようになりました。

RICOH Collaboration Boardの導入により、
従来のWeb会議とはどのような点が変わりましたか？

「一番の違いは、取り残される人がいなくなったことですね。Web会議では、
単純に資料を共有するだけでは資料のどこを話しているのか分からず、会
議が他人事になってしまうことが起こり得ます。一方、RICOH
Collaboration Boardは、投影した画面に書き込んで議論のポイントを指し
示しながら、時には書き込みながら話すことができ、物理的には離れている
従業員も取り残されることがないんです。参加者全員で意見を出し合い、当
社が持っているノウハウや各種サービスといった強みを集結させて、お客様
それぞれに最適なサービスを提案できる体制が強化されました。」

従業員の皆様からの反響はいかがですか？

「本当に操作がシンプルで分かりやすいので、導入して間もない頃から多く
の従業員が使いこなしています。細かいマニュアルは用意していなかったの
ですが、共有画面への書き込みや画面の保存・メール送信といった機能もい
つの間にか使われていて、私も驚いたくらいです。まさに直感的に操作がで
きるということですね。」

RICOH Collaboration Boardの導入を含む東京支社の移転プロ
ジェクト全体を振り返ったご感想と、今後の展開について教えてください。

「リコージャパンに移転プロジェクトをトータルにお任せしたことで、想像
以上に魅力的なオフィスをつくることができました。従業員から好評である
ことに加えて、来社されたお取引先様からも『いいオフィスですね』という
声をいただき、オフィス空間の大切さを改めて実感しています。引き続きリ
コージャパンに相談しながら、他拠点もより魅力的な場所にしていけるよう
に取り組んでいけたらと思っています。」

3大選
定
ポイント



- ①新オフィスのコンセプトに合わせて最適なツールをリコージャパンに提案
してもらえた。
- ②ユーザーフレンドリーを追求したシンプルな操作性に一目惚れした。
- ③アフターサポートが充実しており安心感がある。

株式会社グローバルエンジニアリング様のソリューション事例を、さらに詳しく、Webで。

<https://www.ricoh.co.jp/case/2508-g-eng>

RICOH
imagine. change.

リコージャパン株式会社

お問い合わせ・ご用命は

<https://www.ricoh.co.jp>